

選手および観客・応援者のための 大分県テニス協会主催大会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、スポーツ庁、日本スポーツ協会、日本テニス協会、日本テニス事業協会がこれまで発表したガイドライン等の情報に沿って、大分県テニス協会が主催する大会における感染拡大予防のための留意点をまとめたものです。大会を開催するためにはガイドラインの遵守が必要です。大会に参加される選手だけでなく、会場に来場される応援者、観客の皆さんにおかれましては、大変ご不便をおかけしますが、全ての皆さんの安全安心を守るという趣旨をご理解の上、大会にご参加いただきますようお願いいたします。

参加選手・来場の応援者の方へのお願い

- (1) 大会会場来場前には必ず自ら検温を実施した上で、以下の事項に該当する場合は、自主的に参加、来場を見合わせるようにして下さい。
 - ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
 - ④ その他、新型コロナウイルス感染可能の症状がある方。
- (2) 来場者はマスクを持参し、試合を行っている選手以外は必ず着用すること。
マスクの着用がない方は入場をお断りする場合がありますのでご注意ください。
(熱中症の恐れがあるため、プレー中のマスクの着用は不要です)
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- (4) 来場者は必ず本部にてチェックシートを記入すること（選手はエントリーシート、観客・応援者は健康チェックシート）。
- (5) 定期的に（特に試合の前後）手洗い、消毒等をするように心がけ、用具、用品（ラケット、タオル、ウェアなど）の共用は避けること。
- (6) 当日の混雑を避けるために、選手以外の応援者に関しては極力最小限の人数での来場をお願いします。また、参加選手、応援をされる方は、接触を避けて一定の間隔（2mが目安、最低1m）をとっての応援を心がけること（障がい者の誘導や解除を行う場合を除く）。
バッグや手荷物等の保管場所の間隔も空けるようにお願いします。
- (7) 会場内での大きな声での会話、応援等はしないこと（応援は拍手のみとする）。
- (8) 飲食については最低限のものとし、周囲の人と距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。
- (9) 会場内で購入したドリンク類、他から持ち込んだ飲食物などのゴミ類（ペットボトルや使用済みマスク等）は必ず全て自分で持ち帰ること。
- (10) 感染防止のために大会主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- (11) 感染拡大予防、「3密」防止のため
 - ・選手（観客も含む）は試合終了後、目的の試合が終わった後は速やかにご帰宅下さい。
 - ・選手以外の「観客・応援者」などは極力、来場を控えるようにお願いします。
- (12) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告すること

試合当日～試合の手順等

- (1) 会場に到着したら、密を避けながら本部が指定する記入場所において、エントリー用紙(当日の申告用紙を兼ねる)に必要な事項を記入の上、受付に提出する。
 - 参加者以外の観客・応援者も別様式の申告書にご記入をお願いします。
- (2) 本部のオーダーオブプレーボードで、自分の試合コート、進行状況を確認する。
- (3) 試合待機中にはお互いの距離を十分にとり、多くの人が集まらないようにして待機する。
なお、エントリー番号の若い選手はボールを受け取っておく。
- (4) 前の試合が終了したら、選手が完全にコートから退場した後に入場する。
(試合が終了した選手は、速やかにコートから退出すること)
- (5) 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行う。(試合後の握手はせずに挨拶のみとする)
- (6) 試合中、ポイント取得の際などに大声を発することはしない。また、ダブルスでは、インプレー中以外はペアとの距離を保ち、至近距離の会話、ハイタッチ、握手は避けること。
- (7) エンドチェンジの際は選手がそれぞれネットの別々のサイドから右回りに移動し、スコアボードについては自分のスコアのみ変える。
- (8) 勝者がボールを返却し結果の報告をする(前に別の報告者がいた場合の順番待ちはソーシャルディスタンスを保つこと)
- (9) 試合終了後は必ず手洗い・消毒等をする。
- (10) 感染予防対策を優先するため、表彰式については省略した形で行います。

その他選手注意事項

- (1) ラケットや自らの試合で使用するボールなどプレイに必要なもの以外にはコートサーフェスも含めできるだけ手で触れないこと
- (2) タオルの共用はしないこと。タオルは手が触れる面と顔に触れる面を使い分けること。
- (3) ラケット・水筒をはじめとする用具をパートナーや対戦相手と共有しないこと
- (4) 唾や痰をはくことは極力行わないこと

その他

- (1) 大会終了後、万が一2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告して下さい。また、大分県、医療関係等へ個人情報を提供する場面があることをご了解下さい
- (2) 感染拡大防止期間の特別処置として、大会が中止された場合につきましては参加料を返金いたします。

令和2年6月27日制定

令和2年7月30日改訂

令和3年1月25日改訂